

Weekly Report



名古屋アイリスロータリークラブ

例会日 水曜日13:00～14:00
 例会場 ANAクラウンプラザ
 グランコートホテル名古屋
 承認 2013年6月18日

会長 菊地 富士子
 幹事 荒山 久美
 公共イメージ
 向上 藤谷 猛



2024～2025年度名古屋アイリスRCのテーマ

不易流行

～ DEIを取り入れて新しい風を私たちのクラブへ～

●お問い合わせ: office@nagoya-iris-rc.jp

●公式WEBサイト: http://www.nagoya-iris-rc.jp

第491回 例会

2024年7月10日 13:00～

- 司会 島村恵三 例会・出席・親睦委員長
- 斉唱 我らの生業
- 出席報告 出席者数 10名 / 20名
出席率 50.0%
- ゲスト
- ビジター

ニコボックス

- 菊地富士子 会長
暑い中、例会ご参加ありがとうございます。
- 荒山久美 幹事
ラウト君が無事 7/8 午前に退院しました。支障下された当クラブに感謝しますと言っていました。8月の例会には出席するそうです。
- 青木恭子 副会長
暑いので頑張ってください。

会長挨拶



皆さんこんにちは。暑い中第491回例会に参加くださりありがとうございます。週末 38度と暑くなりました。

エヌビディアはアメリカの半導体企業です。GPU の開発で知られ、人工知能分野で広く利用されており、自動運転車、医療、製造業など、さまざまな分野にも AI が変革をもたらしています。その

CEO であるジェンセン・ファン (Jensen Huang) は、台湾出身でスタンフォード大学をご卒業されています。先月カリフォルニア工科大学での卒業生に向けたスピーチを少し紹介します。まず彼は家族の支えと継続的な学びができたお陰と家族に感謝されました。そして彼は自分が訪れた銀閣寺の庭園の話をされ、日本を訪れたときは手入れの行き届いた完成度の高い銀閣寺を訪れてくださいと学生たちに話しました。ある庭師がしゃがんで脇に竹かごを置きピンセットをもち苔の手入れをしていました。何をしているのかと尋ねると、枯れた苔を摘んでいると答えました。見渡せば苔の庭園が広がっておりそこにはその庭師さんは一人しかいなかった。

庭園は広いが私にはこの苔の庭園を手入れする十分な時間があると答えました。テクノロジーやビジネスにおいても同様の美学と哲学を持つことの重要といわれました。細部にまで注意を払い、調和のとれた創造物を目指すことが、成功への鍵であると。またエンジニアや科学者は挑戦し続けること、さらに失敗を恐れずに革新を追求することは新しい発見や進歩を生むと述べました。大きな目標を達成するためには、異なる視点やスキルを持つ人々との協力が不可欠であるとチームワークが必要です。一方技術の進歩は人々の生活を豊かにしますが、人間性や倫理を忘れずに取り組むことは大切です。技術と人間性が融合することで、より良い未来を築くことができると締めくくりました。

最後にファンさんの言葉です。「打たれ強さと敏捷性はスーパーパワーを生みます。痛みと苦しみに耐える能力、長時間何かにこだわり 何かを続ける能力、挫折を乗り越えてその先のもっと良い機会を見つけることのできる能力、生涯をかけて打ち込むものを見つけスキルを磨いてください。そして人生の優先順位をつけて取り組んでほしい」です。

委員会報告

今回の例会は各委員会の委員長より今年度の委員会方針が発表されました。

【奉仕プロジェクト】

(職業・社会・国際) 理事・委員長: 加藤 正広
職業奉仕

①職場訪問を計画する。

▶7月17日に親睦夜間例会として、ここ ANA クラウンプラザ



ランコート名古屋にある『花梨』にて開催します。次は来年1月22日に『たん熊』さんで、第二回新年夜間例会を行います。そして3月に須賀さんのお店『シエ・コーベ』さんで第3回親睦夜間例会を行います。今年度は『香楽』さんのお店が改装中の為行わず、本年度は職場訪問を三回と致します。

②地区から開催案内のある職業奉仕委員長会議に出席する。

▶なるべく一人で参加いたします。

③年度中に職業奉仕に関する卓話を実施する。

▶メンバーのどなたかに、自社の会社についての卓話をお願いしたいと思います。

社会奉仕

- ①地区補助金を利用して『愛知こどもホスピス』のご家族・スタッフの皆様を招いて12月にクリスマス会(ランチとリクレーションを含む)を開催する。
▶これは本年度のメイン事業として行います。
- ②地区から開催案内のある社会奉仕委員長会議に出席する。
▶なるべく一人で参加いたします。
- ③名古屋大学医学部附属病院小児科病棟に、予算30万円で社会奉仕活動を行う。
▶これは本年度の地区補助金を利用した内容の物を考えます。
- ④次年度の『愛知こどもホスピス』への奉仕事業を模索する。
▶これについては、次年度の地区補助金を利用した新たなものを考えます。

国際奉仕

- ①地区から開催案内のある国際奉仕委員会会議に出席をする。
▶なるべく一人で参加いたします。
- ②RI国際大会への理解を進める。
▶なかなか行けないと思います。
- ③国際奉仕に関する情報を収集する。
▶国際奉仕委員長会議で情報を収集してきます。
以上、本年度奉仕プロジェクト職業・社会・国際委員会の目標と致します。

以下同様に各委員会の委員長より発表が行われました。

【例会運営・出席親睦(受付・ニコボックス) 理事・委員長:島村 恵三】

- ①例会プログラムや式第の作成および司会進行を担当する。
- ②会員による卓話のほか、地区委員会や外部スピーカーによる卓話の依頼をする。
- ③当番制で受付を設置し、12:15頃に受付を開始する。
- ④例会開始5分前に、会場入り口で入場を促す。
- ⑤入場時ロータリーバッチ着用の催促、卓話中の私話への注意にあたる。
- ⑥地区大会、夜間例会などの設置と受付を行う。
- ⑦ニコボックスの受付を行い誕生日や結婚記念日など協力を促し、例会時にそのメッセージを読み上げ会員相互の理解親睦を供する。
- ⑧親睦例会は年3~4回夜間例会も含めて実施する。
- ⑨会員本人やご家族に不幸があった場合、会員全員に通達し、必要に応じて通夜・告別式などの手伝いをする。
- ⑩例会への出席を会員に促す。ロータリークラブの活動の基盤となるよう例会に出席し会員相互の親睦を深めるとともにクラブの社会奉仕活動への参加に繋げ、クラブ全体の活性化を図る。
- ⑪会員の例会への出欠はITツールである「伝助」を活用して、円滑な出欠管理を行う。

⑫入会候補者の方には、例会に「お試し」参加をしていただき会員増強を図る。

【公共イメージ向上委員会 理事・委員長:藤谷 猛】

- ①ウィークリーレポートの構成を再考し半自動化するシステムを構築する。
- ②ロータリーの公共イメージに沿ったクラブのイメージづくりに努める。
- ③クラブの活動や体験談をHP、SNS、メディア機関に紹介する。
- ④SNSを活用し、ロータリーとクラブに対する認識を地域社会で高める。
- ⑤クラブで活用できるロータリーの広報リソースを増やす。
- ⑥クラブの活動やプロジェクトに対する会員と地域社会の認識を高め、会員増強の支援となるよう活動する。

【ロータリー財団 理事・委員長:藤谷 猛】

- ①これまでの実現された活動を紹介し、財団の活動を共有・理解を深め、財団の使命を知りクラブ内での活動を高める。
- ②財団の補助金や活動について情報を提供し、参加を促す。
- ③寄付に対する会員のモチベーションを高める。
- ④ロータリー補助金へのクラブの参加資格を得るために補助金管理セミナーに出席する。
- ⑤補助金の参加資格認定手続きを監督すると共に、委員会と協力して、ロータリー補助金を活用したプロジェクトを企画・立案する。

【会員増強 理事・委員長:菊地 富士子】

- ①名古屋アイリスRCに相応しい新入会員の勧誘を全会員に督励する。
- ②退会者ゼロと会員30名体制を早期に実現できるように全会員で努力する。
- ③入会候補者をクラブ負担で例会に臨席していただく。
- ④入会候補者の選考を行い、理事会に報告をする。
- ⑤クラブ戦略委員長と共に新入会員の研修及び会員の退会防止に当たる。

【クラブ戦略 理事・委員長:島村 恵三】

- ①10周年を終え、原点に立ち返ることで新たな5年先を見据えた成長戦略を議論し策定する。
- ②ロータリーの理解を深め、クラブ全会員の質の向上を目指し教育を進める。
- ③ロータリーの奉仕を全員で理解し、人道的奉仕の充実を図る。
- ④意味のある親睦を通じて、役員・理事、若い会員等のベクトルを合わせる。
- ⑤会員全員が、高潔性と多様性、奉仕の心を持ち、リーダーシップをとれるよう教育のシステムを構築する。
- ⑥ロータリーのブランド・マーケティング戦略に基づいて、公共イメージ向上委員会と共にSNSの利用促進と会員基盤の強化を目指す。